

# 平成26年度 地域生涯学習活動実践交流セミナー 事業報告

## ○ 事業の概要

- 1 研究テーマ 『新しい公共』の担い手を育む社会教育行政の在り方  
～住民の社会参画促進のための社会教育施策の展開について～
- 2 目的 本道における生涯学習活動の一層の推進を図るため、実践事例や成果の交流を通して、推進上の課題とその解決のための具体的な方策について研修を深める。
- 3 主催 北海道立生涯学習推進センター、北海道社会教育主事会協議会
- 4 期 日 平成27年2月17日（火）～18日（水）2日間
- 5 会 場 道民活動センタービル「かでの2・7」（かでのホール他）
- 6 対 象 生涯学習・社会教育を担当する行政職員、図書館・博物館・青少年教育施設等の職員  
生涯学習・社会教育関係の各種委員、生涯学習関係団体の指導者、生涯学習実践者 等
- 7 参加状況 参加者数 289名〔社会教育関係職員 185名 社会教育関係職員以外 104名（定員200名）〕

ブロック 管内	道 央			道 南				道 北			道 東			道外	
	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	林-ツ	十勝	釧路		根室
参加数	24	98	10	12	12	12	16	26	6	10	22	18	10	11	2
ブロック 人 数	132			52				42			61			2	
合計人数	<b>289</b>														

## 8 プログラム

9:30		10:00		10:15		11:45		12:30		13:30		14:00		15:20		15:40		17:00	
第1日目 2月17日 (火)	受付	開 会	基調講義			パネル ディスカッション			昼 食 ・ 休 憩	センター 調査研究報告		事 例 発 表 1	移 動	協議1(分科会)			解 散		

9:30		10:50		11:10		12:30		13:30		15:30		15:45	
第2日目 2月18日 (水)	事 例 発 表 2	移 動	協議2(分科会)			昼 食 ・ 休 憩	特別講演			閉 会	解 散		



(1) 基調講義「地域のために『共に活動する』住民の絆とネットワークづくり」

【講師】九州女子大学共通教育機構教授 大島 まな氏

【内容】現代的課題に対する生涯学習・社会教育推進の背景と現状について、「社会教育への期待」という観点から、今後の社会教育の方向性を国の「第2期教育振興基本計画」や様々な答申等を用いて説明していただいた。また、「共に活動する」という視点で、学びを地域活動に「つなぐ」仕組みや「つながる」活動について、他地域の実践事例を示していただきながら、活動と人をつなぐ「場」づくりの大切さについて学んだ。



(2) パネルディスカッション

【コーディネーター】北海道立生涯学習推進センター

澤田 慎也

【パネリスト】道央ブロック<空知管内社会教育主事会>

山口 大輔氏 (芦別市教委)

道南ブロック<日高管内社会教育主事会>

橋本 恭宏氏 (浦河町教委)

道北ブロック<留萌管内社会教育主事会>

下田 学氏 (苫前町教委)

道東ブロック<十勝管内社会教育主事会>

牧野 祐也氏 (上士幌町教委)

【内容】各ブロック研修会での協議から見えた「住民の社会参画を促進するための要素（人材育成、複数団体や関係機関との連携、社会教育主事等の関わり）」を視点とした取組による成果や課題、今後の取組の方向性などをパネリストから報告していただき、その視点を意識した取組を進めることの重要性について理解を深めた。



(3) 北海道立生涯学習推進センター調査研究報告

【報告者】北海道立生涯学習推進センター 會田 大祐

【内容】1年次に地域活動に参画する人材を育成するための学習プログラム開発の実践を行った沼田町、十勝3町（上士幌町・新得町・鹿追町）の事業参加者及び担当職員への追跡調査（アンケート調査）の結果を示しながら、「学習成果を活用して地域活動に参画する人材を育成する学習プログラムの開発に関する調査研究（2年次）」の概要について報告した。



(4) 事例発表・協議

1日目(2月17日)

【事例発表1】(敬称略)

No	事例テーマ	管内	市町村	発表者
1	空知社会教育研究協議会の取組について	空知	北竜町	井口 純一
2	地域の力を発揮するために～北海道人形劇フェスティバルを通じて～	檜山	せたな町	小林 笑
3	上川管内中部ブロック研究事業～家庭教育支援「はちっこ遊びの万博」の開催をとおして～	上川	鷹栖町	大内 義崇
4	地域づくりは人づくり～循環型学習の観点から～	釧路	釧路市	治田 理知

【内容】住民の社会参画を促進するための3つ視点を意識した、人材育成を主とした事業や、複数団体等との連携による広域事業における事業成果や課題、取組による効果などについて、事例発表していただいた。



【協議1】(敬称略)

No	事例テーマ	会場	進行	記録
1	空知社会教育研究協議会の取組について	1060 会議室	安楽 良太 空知管内 滝川市	上島 浩 石狩管内 当別町
2	地域の力を発揮するために ～北海道人形劇フェスティバルを通じて～	1030 会議室	和島 央法 檜山管内 乙部町	瀧澤 静 渡島管内 鹿部町
3	上川管内中部ブロック研究事業 ～家庭教育支援「はちっこ遊びの万博」の開催をとおして～	1040 会議室	田村 浩希 宗谷管内 幌延町	佐々木 大河 宗谷管内 浜頓別町
4	地域づくりは人づくり ～循環型学習の観点から～	820 研修室	三浦 博哉 釧路管内 厚岸町	佐藤 拓海 十勝管内 大樹町

【内容】事例発表1の人材育成を目的とした事業や複数団体等との連携による広域事業についての事例や、参加者自身が各市町村や各管内等で実践してきた取組をふりかえりながら、住民の社会参画を促進するための3つ視点に対する成果や課題、今後の方向性をまとめた。



2日目(2月18日)

【事例発表2】(敬称略)

No	事例テーマ	管内	市町村	発表者
5	青少年モデル事業「ジュニアリーダーモデル事業」の取組について	後志	蘭越町	上坊寺 一夫
6	広域的な青年教育(交流)の発展を目指して	渡島	木古内町	西山 敬二
7	留萌管内研究事業「留萌管内高校生リーダー研修会」について	留萌	羽幌町	佐々木 心太郎
8	ジュニアリーダー研修会について	オホーツク	清里町	今西 海渡

【内 容】住民の社会参画を促進するための3つ視点を意識した、青少年リーダー養成事業や、青年リーダー育成を目的とした広域事業における事業成果や課題、取組による効果などについて、事例発表していただいた。



【協 議 2】（敬称略）

No	事例テーマ	会 場	進 行	記 録
5	青少年モデル事業 「ジュニアリーダーモデル事業」の取組について	1060 会議室	川 埜 真 裕 後志管内 倶知安町	佐 藤 敬 太 石狩管内 千歳市
6	広域的な青年教育（交流）の発展を目指して	820 研修室	中 村 真 也 日高管内 新ひだか町	土 橋 美 耶 胆振管内 壮瞥町
7	留萌管内研究事業 「留萌管内高校生リーダー研修会」について	1030 会議室	工 藤 雅 史 上川管内 士別市	小 林 大 輔 留萌管内 遠別町
8	ジュニアリーダー研修会について	1040 会議室	松 村 愉 文 オホーツク管内 遠軽町	神 内 舞衣子 根室管内 根室市

【内 容】事例発表2の青少年リーダー養成事業や、青年リーダー育成を目的とした広域事業についての事例、参加者自身が各市町村や各管内等で実践してきた取組をふりかえりながら、住民の社会参画を促進するための3つ視点に対しての成果や課題、今後の方向性をまとめた。



(5) 特別講演 『『スポーツコミュニティ』スポーツと生活が近くにある社会の実現』

【講 師】株式会社北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長 津 田 敏 一 氏

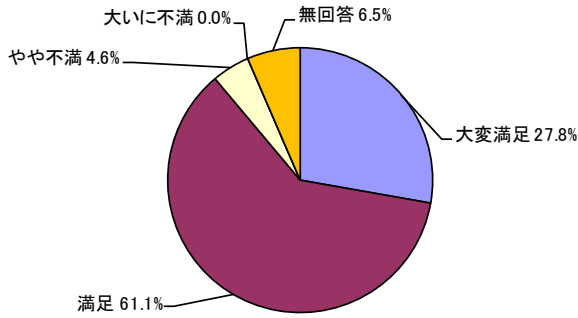
【内 容】北海道日本ハムファイターズの経営理念「Challenge with Dream」と行動指針である「Fan Service Fast」のもと、「地域密着型の球団」として、「スポーツコミュニティの実現」に向け、地域になくてもならない球団を目指し、人材育成から地域活動支援等の取組について、お話しいただいた。



# ○ 事業の満足度

## 1 講座全体への満足度

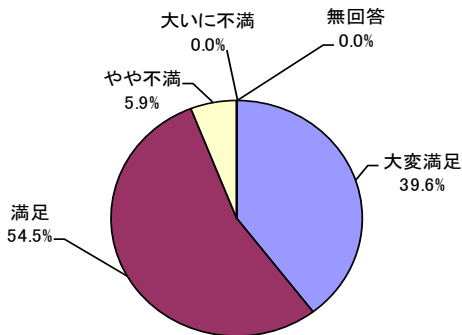
回答者数 112名 (回収率 38.8%)



満足度	割合
大変満足・満足	88.9%

満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合
大変満足	27.8%	満足	61.1%	やや不満	4.6%	大いに不満	0.0%	無回答	6.5%

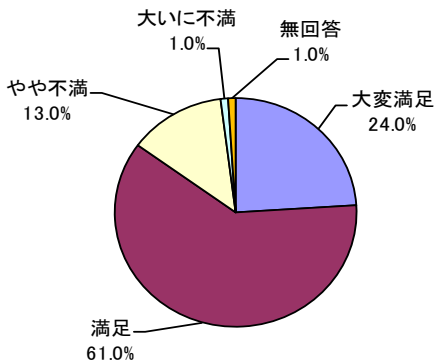
## 2 (1) 基調講義



満足度	割合
大変満足・満足	94.1%

満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合
大変満足	39.6%	満足	54.5%	やや不満	5.9%	大いに不満	0.0%	無回答	0.0%

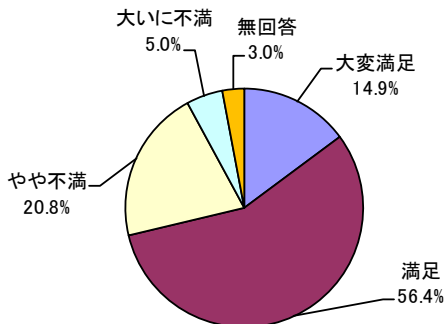
## (2) パネルディスカッション



満足度	割合
大変満足・満足	85.0%

満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合
大変満足	24.0%	満足	61.0%	やや不満	13.0%	大いに不満	1.0%	無回答	1.0%

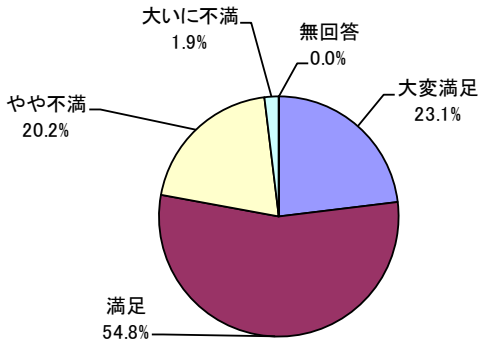
## (3) 北海道立生涯学習推進センター調査研究報告



満足度	割合
大変満足・満足	71.3%

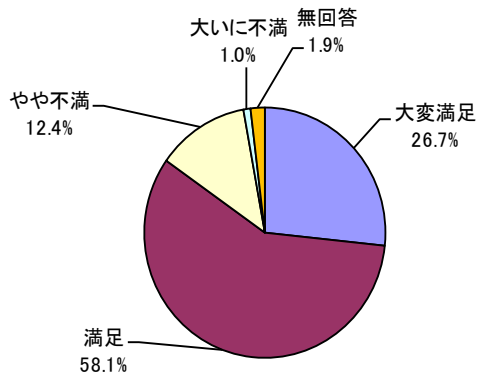
満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合	満足度	割合
大変満足	14.9%	満足	56.4%	やや不満	20.8%	大いに不満	5.0%	無回答	3.0%

(4) 事例発表・協議 1日目



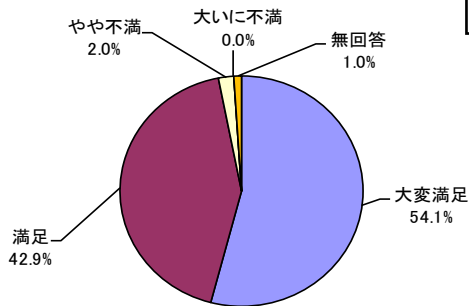
満足度	大変満足・満足				
	大変満足	満足	やや不満	大いに不満	無回答
	23.1%	54.8%	20.2%	1.9%	0.0%

(5) 事例発表・協議 2日目



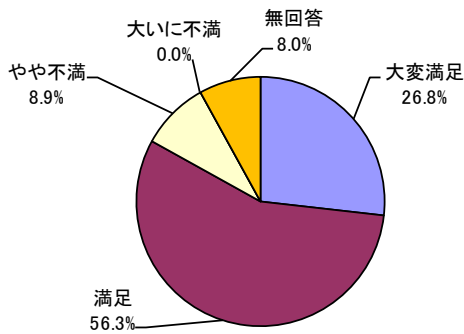
満足度	大変満足・満足				
	大変満足	満足	やや不満	大いに不満	無回答
	26.7%	58.1%	12.4%	1.0%	1.9%

(6) 特別講演



満足度	大変満足・満足				
	大変満足	満足	やや不満	大いに不満	無回答
	54.1%	42.9%	2.0%	0.0%	1.0%

3 講座の運営



満足度	大変満足・満足				
	大変満足	満足	やや不満	大いに不満	無回答
	26.8%	56.3%	8.9%	0.0%	8.0%

## 【参加者の主な声】

＜講座全体を通して＞

- 様々な市町村の実践・事例を聞くことができ、他市町村の方々との意見交流もできて良かった。
- 事業を見直すための多くのヒントを得ることができ、今後の活動に向けて有意義な話を聞くことができた。
- 地域の特徴を鑑み、それに合った取組をされていることがわかった。
- 事例発表者として、貴重な経験ができた。

＜基調講義＞

- 九州とは地域が違うが、生涯学習の必要性は変わらないことを感じた。
- 「つながって何をすべきか、プログラムの質と量が大事」という言葉が印象に残った。
- 人と人とのつながりをつくるための「場」の共有が大切だということがわかった。
- 自分たちの地域に当てはまる事例がいくつかあり、参考になった。
- 現状について、とてもわかりやすい説明で「場」をつくる必要性和難しさを感じた。

＜パネルディスカッション＞

- リーダーシップの分担や継続してリーダーシップをとっていける仕組みづくりを意識して団体やジュニアリーダーの育成などに取り組んでいきたい。
- 人材を集める、つながりをつくる、自主的な運営の3つのステップによる支援について、具体的な説明があり、わかりやすかった。
- 各ブロックがテーマに沿って研修会を開催していることがわかり、頑張っていることが伝わった。
- 基調講義の内容に絡めた話題の方が良かった。もう少し時間が確保できると良かった。

＜北海道立生涯学習推進センター調査研究報告＞

- 人材育成の重要性を改めて感じた。興味ある実例で良かった。
- アンケート結果からの考察も話してくださったので良かった。
- パワーポイント、資料の文字がよく見えず残念であった。少し難しく感じた。

＜事例発表・協議 1 日目＞

- 資料が簡潔にまとめられていて見やすく内容を理解しやすかった。
- ファシリテーターの方が、テーマを絞ってくれたおかげで時間にゆとりをもって話をする事ができ有意義な時間となった。
- 進行がスムーズで話しやすく、問題意識を共有することができた。
- 各市町村の実態を聴くことができ、自分の考えつかないような意見を聞いた。
- 協議の時間が少なかったのが残念であった。まとめる作業の時間が短かった。

＜事例発表・協議 2 日目＞

- 青年教育は、ネットワークづくりが不可欠なのではないかと感じた。
- 若い世代のつながり、キーマンの発掘が大事であると思った。また、地域性の違いを再認識することができた。
- リーダーを養成する上での注意すべき点を考え、社会教育に関わる職員の立場を勉強できた。
- 内容がまとまらず、やりづらかった。事例を検証することは難しい。
- 発表者とファシリテーターの打合せの機会がほしかった。

#### <特別講演>

- 津田社長をテレビ等で知っていたこと、ファイターズファンでもあることから、球団が北海道を本拠地として、地域に根ざし、地域の活性化に貢献したお話しに、興味を持って聞くことができた。
- 何かを成し得た方のお話で、大変、感銘を受けることができた。
- 話がおもしろく、プロスポーツの素晴らしさを知った。
- 地域のつながりを考える機会になった。
- スポーツコミュニティに対する言葉が心に響いた。
- 地域を活性化させるため、理念を持って経営されていることがよくわかった。講演の中で得たヒントを活かしていきたい。
- 経営について大変貴重な話が聴けた。教育行政とは別の視点での話は、とても勉強になり、視野が広がった。

#### <講座の運営>

- 時間どおりスムーズに運営されていた。
- すべての事例発表を聴いて分科会に入る流れは良かった。
- 協議の時間が短く、住民参画の3つの視点を意識した協議内容になっていなかった。
- 1日目の基調講義とパネルディスカッションの間に休憩を入れてほしかった。
- 移動の際、エレベーターの都合で時間がかかった。（移動の際、1台が定期点検中だったため）